



鎌倉日和® Vol.15

発行日：2017年春
編集 / 将星国際特許事務所

つばやき~事務所にて~ 梅一輪、一輪ほどの暖かさ。梅の花も咲きそろい、寒さもだいぶ和らいできました。春の訪れを感じる3月。これからは桃の節句、お彼岸、そしてお花見と楽しい行事が続きます。鎌倉も華やいで、商売繁昌、活気づいて春を迎えたいですね。今月も鎌倉でブランドを育てる元気な2社をご紹介します。

鎌倉ブランドのお客様・その①

● 第2の表参道、 鎌倉で起こすムーブメント GRAPEVINES® 様



古都・鎌倉に今、美容室が続々出店されています。そんな中、先陣を切るヘアサロンとして人気を博しているのが、若宮大路通り沿いにある3席の小さいおしゃれなプライベートサロン【GRAPEVINES®】。

ここは都内で腕を磨いてきたデザイナー達が作り上げたサロンです。都内有名店で活躍してきたスタッフたちが揃って口にするのは、鎌倉の風土、雰囲気の良い。「ここは自然と一体になれる街。感性を研ぎすまして働くには最高の土地。海もあり、ゆったりした時間が流れ、お客様の感度も高いです。」

スタイリストとお客様の信頼関係も築きやすく、何よりお客様の人柄が良いそうです。湘南×都内のミックススタイルを提案するこのサロンはお客様に支持され、瞬く間に鎌倉トップクラスのお店に成長しました。

レンガ調の内装に、プロジェクターで海の画像を流す。こじんまりとした空間にも、開放感と明るさが溢れています。渋谷・表参道で働いていたスタイリストも感嘆する営業スタイルは、鎌倉のお客様の心も掴みました。



「鎌倉という土地柄、決して安い金額ではない。しかしお客様が求めているものを叶えていけば、必ず答えは出る。お客様と1対1で真摯に向き合い、仕事をするには、美容師として最高の働き方。そして鎌倉のお客様もそれを求めている。」現在は鎌倉だけではなく、遠いところからのお客様も多いそうです。



「僕らは鎌倉から発信していくことが目標です。」と Creative Director の新村氏。休日はサーフィンなどで湘南ライフを満喫しています。最近は都内から鎌倉で働きたいという美容師が増えているそうです。

「GRAPEVINES はそのパイオニアになれるようにこれからも努力し続けます。」と、オーナーの廣瀬氏。

● 美容室の価値

GRAPEVINES は鎌倉の他にも横浜・港南台・横須賀に系列店を展開し、どれも地域の人気店です。



「数ある美容室の中から選ばれるには、特出した何かが必要になってくる。本当の意味でお客様が必要としてくれるものを常に探し続けなければいけない。鎌倉からもっともっと流行を発信し、新しいムーブメントを起こし、鎌倉の活性化に美容という観点から盛り上げていきたいと、GRAPEVINES のスタッフは日々クリエイティブ活動に励んでいます。」

鎌倉に住むお客様はもう表参道で切らなくていい。GRAPEVINES があるのだから。

GRAPEVINES® 鎌倉

鎌倉市小町1-4-17
三九ビル1F
Tel : 0467-22-6616





鎌倉ブランドのお客様・その②

● 入った瞬間に感動を与えるお店でありたい 鎌倉季草庵[®]様

季草庵は長谷にある、お食事と甘味のお店。看板商品の「流鏑馬[®]だんご」は店長のこだわりの一品です。



店長の田村氏は、追分だんごで和菓子ノウハウを徹底的に学びました。製造、仕入れ、販売、営業、配送、管理ひいては催事の指揮で全国を飛び回り、常にお客様が何を求めているのか肌で感じて仕事をしてきました。そのノウハウを活かし、鎌倉で開業したのが2010年。

「どんなに人気のある商品でも寿命は10年。自分は1年ごとに商品を全て見直してる。材料のひとつひとつまで総点検するよ。」「お店に入った瞬間「あつて」言ってもらえる、感動を提供し続けることが大切。内装も5年で見直したよ。」



お客様の視線を第一に考え大幅な改装を行った甲斐もあり、売り上げは順調に伸びているそうです。確かに店内に一步踏み入れるとあつと驚く小技があちらこちらに。店長作の石原裕次郎さんの絵も必見です。

「お客様も覚えて帰ってくれて、素敵なお店をありがとうなんて手紙やメモをくれる。嬉しいね。」



● “武士の様に潔く” 実直な仕事の評価され

3月22日、新しくオープンする鎌倉駅ビルCIAL鎌倉で流鏑馬だんごの販売が決まりました。だんごの種類も倍に増やし、芋、かぼちゃ、ごま餡といった新しいだんごの準備も着々と進んでいます。



だんご作りへのこだわりを聞くと「水と材料と製法と人。どれ一つが欠けても美味しいだんごはできないね。」「水は竹炭で24時間かけて浄化し煮沸。粉は絶対に国産だよ。産地も2カ所以上、種類もうるちと餅米を、最高の割合でブレンドするよ。」水の量も、米の収穫時期や季節に合わせて変えるという徹底ぶり。他のおだんごとひと味もふた味も違うのにも納得です。

お食事は、蕎麦と井物がいただけます。特にお蕎麦と小井のセットはお勧め。井も「しらすと桜エビ」「ねぎとろとしらす」など2種類の味が楽しめるからとてもお得です。



「鎌倉を選んだのは武士の町だから。自分も鎌倉で、武士の様に潔く生きたいって思っただけ。大好きな武將宿屋光則(光則寺)と四条金吾(収玄寺)縁の長谷は最高の立地だね。あと大好きな裕次郎も縁の土地だし。」

古き良き物は残し、新しい物も取り入れ、普遍的な物は大切に。支え合い、人との縁を大切に長谷や鎌倉を活性化して行きたい。その思いが伝わってきました。

鎌倉季草庵[®]

神奈川県鎌倉市長谷1-14-13
月曜定休
(祝日の場合は翌日)
11:00~19:00



知的財産だより

～ 商標の豆知識 ～

先日、ピコ太郎氏の楽曲「PPAP」が他人に商標出願されたという騒動がありました。そこで「商標って何?」と思われた方に、Q&A形式にて要点を紹介します。

Q1. そもそも商標って何?

A. 商品やサービスを表す名前やロゴマークが商標です。特許庁で商標登録を受けると独占的に使用できます。

Q2. 屋号は届け出ているけど、屋号とは違うの?

A. 会社設立時に屋号を登記しますが、住所が違えば同じ屋号もOK。商標登録のように会社名を保護する制度ではありません。登記しても他社の商標登録とぶつかり、会社名が使えなくなることがあります。

Q3. 先に使っていたらその人の物でしょう?

A. 日本の商標制度は「先願主義」で、先に出願した人の権利が優先されます。全国的に有名でもない限り、先に使っていてもダメなんです。